

ブライアン・エリオット・カーン

Brian Elliot Kahn

サウンドヒーリング協会 米国第8期資格認定セラピストBasic 1.2.3
オーダー家具店経営 マクロビオティックシェフ



私は南米ペルーのアマゾン川流域の盆地にあるジャングルに行った初めての仕事を覚えています。それはスミソニアン博物館の研究者として滞在し、遠くから響いてくるホエザルの低音の鳴き声を立ち続けて聞き、その音を体に浴びた時のことです。その音は、川に浮かぶ葉のようにジャングルの中を移動し、空気の乱れや障害物に関係なく、浮いたり動き回ったりしました。とても美しかったです。時間も空間もありませんでした。ジャングルの中に満ちている音はしっかり感じることができました。雨や風の音、鳥の声、そしてその場の全てを活かす静寂な永遠の力の音。まるで全身が耳になったかのように音の振動が伝わりました。「今」という時以外には何もありませんでした。私は完全にそこにいました。私は完全にその場に存在していました。音の振動は私の体の中を通り抜けました。

私たちの体、生命、世界、宇宙、すべては振動しています。すべての振動は常に互いに関係を保ち、繋がりがあっています。自然の音の振動は、体内に入り、体の中を通り抜けることで、肉体が調和する力を助けています。これは、自分自身の中と外の環境、又全ての生命が繋がっていることの体験になり、静寂と平和な状態を体験することでもあります。

私たちは皆、それぞれの理由で探し求めた癒しとその方法を行なっています。これを行う理由には、大いなるものと繋がり、存在し、そして最後には平和に繋がるからだとは私は信じています。それは多くの癒しの方法の核にもあり、私が求める助けや答えやガイドと出会う導きになるでしょう。理由はともかく、私は混乱のない内面の場所に、ただ存在し、その状態に近づくガイドとしての道を容易にすることを志しています。この状態の心で存在することは、人生の中で起こったどんな状況に対しても、より適切にそして調和して対応することができます。人の体がより健康な方向にしっかりと移ることができるのは、この心の状態で存在することです。

私は音の癒しの中で特にKita Biosonic Peace machine小型体感音響を使ったサウンドヒーリングは、混乱を取り去り、淀みを取り除き、本来のあるべき存在に戻る強力な助けになる事を発見したのです。

Brian Elliot Kahn

Sound Therapist & Bodyworker / The Society of Harmonic Science : Sound Healing Therapist, Basic 1,2,3
Custom Woodworker Macrobiotic Practitioner and Chef

I remember my first time working in the Amazon Basin of Peru. Bathed in sound I stood listening to the low pitch calls of Howler Monkeys in the distance. Their sound moved through the jungle like a leaf floating down stream. Floating and moving about, exactly as necessary, regardless of turbulence or obstruction. It was beautiful. It was void of time and space. I could feel the sound there in the jungle; the sound of rain, wind, birds, and an ever-present quiet holding it all. Sound vibrations ran through me as if my whole body was an ear. There was nothing else, only the moment. I was completely there. I was completely present. Vibrations ran through me unencumbered by body.

Our body, life, world, the universe, everything, is vibrations. All vibrations are in constant relationship. All is connected. Nature's vibrations of sound, entering and traveling within the body, can help to harmonize one's physical being. This guides one to an experience of connectedness within themselves, to their environment, and to all life; a state of presence and peace.

We all practice the healing and learning modalities that we find for our own unique reasons. Driving these reasons, I believe, is a common need for connection, presence, and ultimately, peace. These same reasons are at the core of the many different reasons one may be driven to see me for help, answers, or guidance. Regardless of reason, I aspire to help ease their path by guiding them closer to presence, just being, a place without distraction. It is within this state of presence that one is more able to respond appropriately and harmoniously to whatever circumstances arise in their river of life. It is this state of presence that one's body can more fully move in the direction of health.

I have found sound therapy, particularly with the Kita Biosonic Peace Machine, to be a powerful aid in removing distraction, relieving stagnation, and bringing one to a place of just being, light.

Therapists



2006.4
海外受講生特別研修会



2016.3
New York ギャナ博士の患者さん達と



2013.6
New York ギャナ博士の病院にて



2017.3
Miami にて日米Brush Up 研修



2019
米国研修Basic 1.2



2020
Holistic Cruise ワークショップ



2020
Holistic Cruise

The Art of Harmonic Revolution

自分自身に革命を起す3つの方法 — すべてを調和し喜びを創造しよう

1. 自然音 空間を快適にする *Harmonic Ambience* — 高音域の周波数
2. 体感音響 体が喜ぶ細胞レベルのマッサージ *Harmonic Massage* — 低音域の周波数
3. 呼吸と声 高次元の響きに共鳴する *Voice Prayer* — 中音域の周波数

1. 自然音 空間を快適にする *Harmonic Ambience* 高音域の周波数

私たち人間は自然の様々な生命と自然界のバランスによって生かされています。自然から無償で与えられている水や空気や大地が無ければ生きていく事はできないでしょう。すべての生命を生み出した自然を尊び、つながりを深め、自然に感謝の心を贈る事は未来の地球を調和した星に保つために、今この時代を生きる私たちにできることだと思います。自然音は自然の力のほんの一部ですが、その音には心地よいゆらぎがあり、生命を育む自然の力が生きています。サウンドヒーリング協会では自然音を聞くことを通して、自分とすべての生命へ畏敬の念を持ち、自然を大切にすることを育くむことを推進しています。自然音は耳に聞こえにくい10,000Hz以上の高い周波数の成分が沢山含まれ、自然音を流し続ける事で音の風が空気の淀みを取り、環境を快適にします。音がつくる見えない空気のペールが全身の皮膚にふれ、体の恒常性維持機能に働きかけます。



2. 体感音響 体が喜ぶ細胞レベルのマッサージ *Harmonic Massage* 低音域の周波数

私たち人間は皆等しく母親の胎内で心音につつまれて約10ヶ月余りの時間を過ごしています。耳が機能し始める4ヶ月半頃からは母の心音を安心と幸せに満ちた音と記憶し潜在意識のメモリーに蓄えています。大人になってからもゆったりとした安定した低い音を聞くと人は安心し、やすらぎを感じます。その音を体感振動として体に響かせると、更に体の緊張がほぐれ、手足が温かくなります。宮澤賢治の童話「セロ弾きのゴーシュ」にはチェロの低い音の振動が動物達に伝わり、血流がよくなり、自然に病気が治るというシーンがあります。約70%の水と骨で成り立つ人体は音が伝わりやすく、体に伝わった音は波として細胞一つ一つに細かな波紋をひろげ骨や体液を伝わっていきます。音を体で感じる“体感音響システム”は、耳から聞こえる音楽が心に届き、音の体感振動が体に響くという、ホリスティックなアプローチを可能にする未来型音響システムです。



3. 呼吸と声 高次元の響きに共鳴する *Voice Prayer* 中音域の周波数

米国の名医ミッチェルゲイナー博士が25年以上も実施し、患者さんの免疫力を活性化し、自発的治癒の発揮に効果を上げている言葉の力を使う方法です。プラスの言葉を呼吸と声にのせ自分の意識を喜び・感謝・輝かしいもの・のみに満たす祈りの声(Voice Prayer)を発するメソッドは、より豊かで喜び多き人生を自らの言葉で積極的に創造していくため、また何が起こっても動じない平和な心を作るためのとてもパワフルな方法です。この調和した言葉の振動を自分の体の細胞と心に響かせる習慣をつくりwell-beingな人生の創造に役立てましょう。

～Infinite Words～参考の言葉 ありがとう、調和、喜び、輝き、光、可能性、感謝、平和、無邪気 他